

館山

会議所だより

会議所は企業の要、地域の灯

2009 5

会員数1,001名

●昭和51年7月10日第3種郵便物認可●平成21年5月10日発行(毎月1回10日発行)第497号●発行所/館山商工会議所●編集発行責任者/専務理事 山本佳幸●〒294-0047 千葉県館山市八幡 821 ●TEL 0470-22-8330 FAX 0470-23-4011 ●印刷所/株式会社 集賢舎●定価1部20円(購読料は会費に含まれています)



館山写真コンクール入賞作品より

平成19年商業統計結果

地域商業の厳しい実情が顕著に

～売場面積は大幅に拡大、商店数等はいずれも減少～

東関東館山線と国道127号(館山バイパス)の整備促進に関する要望活動を実施

経済底流を読み解く

経済構造の大きな変化～存在感を増す東アジア諸国～

マル経資金の借入限度額が大幅に拡充!

～確実な事業経営に、手続き簡単な「マル経」を活用しましょう!～

おめでとうございます

木村守夫氏が県科学技術功労者として表彰

LOBO 3月結果

売上DIが12カ月連続悪化で最悪値に

青年部4月総会報告

無担保、無保証人、低利子で融資

～マル経融資制度～

マル経融資制度は、小規模事業者の皆様の経営改善に必要な事業資金を館山商工会議所の推薦により「株日本政策金融公庫」から借りられる国の制度です。

担保、保証人	不要
保証協会の保証	不要
貸付限度額	1,500万円
返済期間	10年以内 (*運転資金は7年以内)
利率	年2.1% (平成21年4月10日現在)
融資対象	小規模事業者：従業員20人以下 (商業、サービス業は5人以下)

※ご利用の際には各種要件がございますので下記までお問い合わせください。

問合せ 館山商工会議所 ☎22-8330

平成19年商業統計結果

(平成19年6月1日現在)

地域商業の厳しい実情が顕著に

売場面積は大幅に拡大、商店数・従業員数・年間商品販売額はいずれも減少

館山市商業の現状を把握できる平成19年商業統計調査結果が発表された。

この調査によると、前回の平成16年調査と比較して卸売業は商店数156店で、15店(前回比△11.1%)の減、従業員数も969人で、60人(前回比△5.8%)の減少、年間販売額は328億1,384万円で、こちらも20億7,869万円(前回比△6.0%)の減少となっている。

小売業の商店数は702店で、92店減少(前回比△11.6%)と、大幅に減少し、これは昭和57年調査で減少に転じてから10回連続となつてしまった。従業員数は4,150人で67人(前回比△1.6%)の減少、年間販売額は567億8,961万円で、47億9,484万円(前回比△7.8%)の減少となっている。

一方売り場面積は10

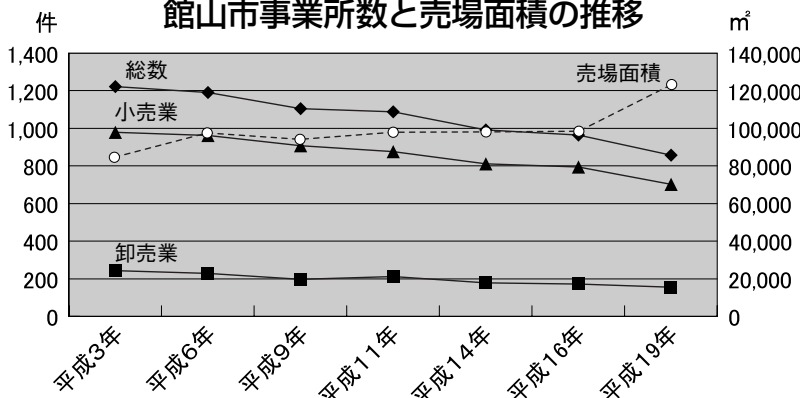
3,238㎡と前回調査より24,688㎡(前回比31.4%)の大幅な増加となつており、前回に引き続き店舗数減少、売場面積増加の図式が一層顕著となり、店舗の大型化が読み取れる。この調査以降、平成20年1月に郊外の国道127号沿いに外部資本の大型店1店(売場面積14,760㎡)が開店しており、一方、駅周辺に立地していた地元資本の大型店1店(売場面積1,087㎡)が閉店しており、このことから、市内商店街を中心とした小規模小売店を取巻く厳しい実態と、商店街の空洞化問題がさらに深刻化していることが推察される。

館山市小売商業の販売効率を見ると、大型店化が進んだことにより、1店当たりの年間販売額は8,090万円で、前回調査と比較すると4.3%増加してい

るが、近隣の鴨川市(8,193万円)・茂原市(12,866万円)・君津市(14,487万円)・木更津市(12,817万円)には及ばず、県平均の14,531万円を大きく下回っている。従業員1人当たりの年間販売額は1,368万円(県平均1,741万円)、また、売場面積1㎡当たりの年間販売額は55万円(県平均92万円)で、共に県平均を大きく下回っている。さらにこれらの数字は、前回調

査の結果をも下回っており、従業員1人当たりの年間販売額は6.3%の減少、売場面積1㎡当たりの年間販売額においては29.5%も減少しており、この結果から郊外型大型店がすでに飽和状態にある事も推測される。

館山市事業所数と売場面積の推移



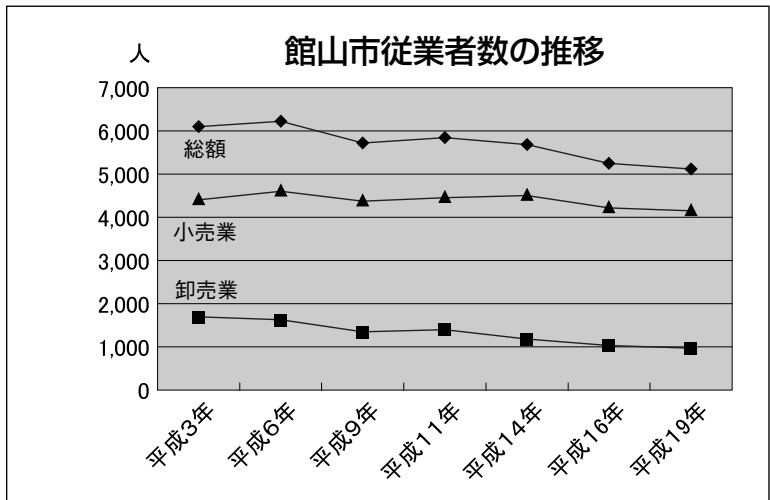
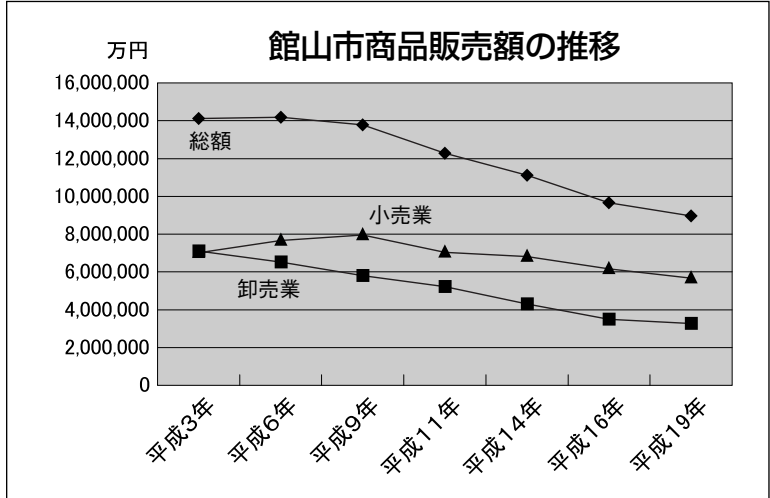
項目	年次	平成16年		平成19年		増減率(%)
		数	構成比(%)	数	構成比(%)	
商店数(件)	総数	965	100.0%	858	100.0%	△ 11.1
	卸売業	171	17.7%	156	18.2%	△ 8.8
	小売業	794	82.3%	702	81.8%	△ 11.6
従業員数(人)	総数	5,246	100.0%	5,119	100.0%	△ 2.4
	卸売業	1,029	19.6%	969	18.9%	△ 5.8
	小売業	4,217	80.4%	4,150	81.1%	△ 1.6
年間商品販売額(万円)	総額	9,647,698	100.0%	8,960,345	100.0%	△ 7.1
	卸売業	3,489,253	36.2%	3,281,384	36.6%	△ 6.0
	小売業	6,158,445	63.8%	5,678,961	63.4%	△ 7.8
小売業売場面積(㎡)		78,550		103,238		31.4

千葉県の卸売業と小売業の事業所数は48,596店、従業者数は414,626人、年間販売額は12兆3,222億円であった。個別に見ると、卸売業では、事業所数が8,993店で、719店(前回比△7.4%)の減、従業者数も83,986人で、2,734人(前回比△3.2%)の減少、

〈千葉県の概況〉

年間販売額は、6,567,201百万円で、412,415百万円(前回比6.7%)の増加であった。小売業では、事業所数が54店(前回比△7.6%)の減少、従業者数が33,064人で、564人(前回比△0.5%)の減少、年間販売額は5,754,991百万円で、301,894百万円(前回比5.5%)の増加であった。

これらの結果から商業を取り巻く環境は、事業所数、従業者数が減少している反面、販売額は増加しており、大型店化、事業の大規模化の傾向を強めており、中小企業にとっては県内全体においても非常に厳しいものであったことが窺える。



館山市と近隣都市との比較

都市名	小売業商店数(件)	従業者数(人)	年間販売額(万円)	売場面積(m ²)	人口(人) 世帯数(世帯)
館山市	702	4,150	5,678,961	103,238	49,939 20,129
鴨川市	543	2,985	4,448,734	65,854	35,906 14,189
茂原市	875	6,531	11,257,345	150,984	93,007 34,433
君津市	612	4,969	8,866,214	99,480	89,752 32,954
木更津市	1,016	7,140	13,022,263	144,018	123,160 45,719
千葉県合計	39,603	330,640	575,499,114	6,250,760	6,100,677 2,396,759

物流コストを見直しませんか!?
房総の物流プランナー&パートナー

・路線、地域内宅配
・引越、貸切、積合わせ
・コース配送、他

AWA Express
安房運輸株式会社
電話:本社 0470-22-0165
館山 0470-27-6151
<http://www.tokyo-bay.ne.jp/~awa-exp/>

本・教科書・文具・ファンシー

MIYAZAWA
TEL 0470-23-7771
●営業時間 9:00AM~8:00PM
(年中無休)

東関東館山線と国道127号(館山バイパス)の 整備促進に関する要望活動を実施

行政が主体となっている東関東館山線期成同盟会(会長 金丸謙一館山市長)による東関東館山線の4車線化要望に続き当所では、道路整備により地域経済の活性化と地域住民への利便性向上を目的に、東関東自動車道館山線、並びに国道127号(館山バイパス)の整備促進に関する要望活動を実施した。

東関東自動車道館山線については、対象となる君津以南の商工会議所、商工会、観光協会、トラック協会支部等に

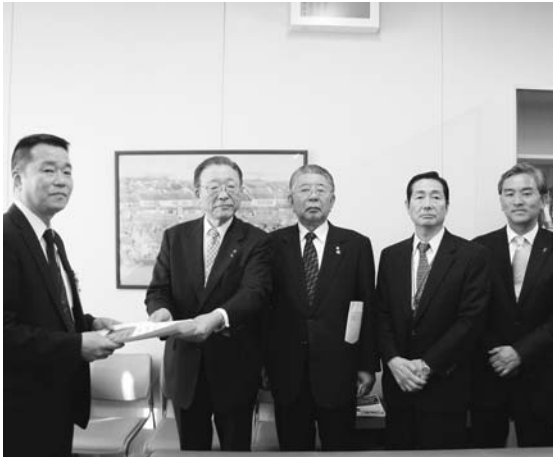
呼びかけ、①早期に高速自動車国道法に基づく整備計画を変更し、暫定2車線となっている君津インターチェンジから富津竹岡インターチェンジまでの区間を4車線化すること②東関東自動車道館山線の一部を構成する富津館山道路の追い越し車線について、より一層の整備拡充を図ること③地方における道路整備の必要性を認識するとともに、いかなる場合においても十分な道路財源を安定的に確保すること、以上の3点を要望書に

まとめ、4月8日(水)に国会議員7名、内閣府7名、国土交通省17名に要望した。国土交通省では、高橋弘之会頭が官房審議官の廣瀬輝氏に直接要望書を手渡し、地域の状況を説明した。

また、国道127号(館山バイパス)については、館山市、南房総市等とともに①暫定2車線となっている富津インターチェンジ出口から那古交差点までの区間を早期に4車線化すること②地方における道路整備の必要性を認識す

るとともに、いかなる場合においても十分な道路財源を安定的に確保すること、以上の2点を要望書にまとめ、4月23日(木)に国土交通省14名に要望した。千葉国道事務所では、所長の前田陽一氏に、東関東地方整備局では副局長の林部史明氏に高橋弘之会頭が自ら要望書を提出し、その後意見交換を行った。

館山道の全線開通や高速道路料金の引下げなどにより、当地域へ自動車で訪れる観光客も年々増加しており、円滑な道路交通網の確保にはこれらの要望実現が非常に重要となることから、当所ではこれらの要望活動に今後も積極的に取り組んで行く。



官房審議官 廣瀬氏に要望書を手渡す



関東地方整備局副局長 林部氏に要望書を手渡す



千葉国道事務所長 前田氏に地域の状況を説明

宝石は心の安らぎ
メガネと共に快適生活



宝石・メガネ **コバヤシ**

館山本店 22-8881
館山銀座店 23-5511
ロックシティ店 24-2010

ひと足先に
ふるさとのたより。
ご贈答、おみやげに
味の逸品。



菓酪総房
娘っ菜花

房洋堂

全国銘菓組合加盟店

千葉・市原・木更津・君津・富津・館山・鴨川

TEL0470(23)5111

<http://www.boyodo.co.jp/>



”経済底流を読み解く” ”経済構造”の大きな変化 ～存在感を増す東アジア諸国～

昨年9月のリーマン・ブラザーズの破綻をきっかけにして、今、世界の”経済構造”はパラダイムが大きく変化している。しかも、そのスピードは信じられないような速さだ。大手の金融機関や自動車メーカーなどでは軋轢が生じ、それによって世界経済は未曾有の危機に直面している。現在起きている経済活動の低下を、単なる景気の落ち込みと見るのは適切ではない。むしろ、経済構造が変化する端境期と見た方がよい。つま

り、20世紀型経済モデル“が衰退していく中で、次の”21世紀型経済モデル“が明確な姿を見せないため、世界経済が、一種の断層に落ち込んでいると考えると分かりやすい。ただし、新しい時代の到来を楽しむ前に、われわれは毎日の暮らしを考えなければならぬ。特に多くの従業員を預かる企業経営者であれば、従業員の生活水準を保つ必要がある。これだけ景気が落ち込んでしまうと、今は不要不急の出費を抑えて、次の景気の波を待つこと以外に有効な選択肢が見当たらない。問題は、次の景気の波は、今までとは違ったものになる可能性があることだ。従来の世界経済のけん引役は米国だった。米国のGDPは世界全体の20%を超える。米国のGDPの約70%が個人消費だ。ということは、世界経済の15%以上を米国の家計部門が握っていることになる。米国の個人は、将来得られるであろう



収入を当てにしてお金を借りて旺盛な消費を行ってきた。つまり、借金をして、欲しいものを欲しだけ買っていた。米国が借金をして世界中からたくさんのお金を買ってくれたため、世界の経済を成長させてきた。それは、いわば”20世紀型経済モデル”だ。しかし、サブプライム問題に続く信用収縮の発生などで米国の大手金融機関は多額の不良資産を抱え、家計部門への信用供与を絞ったため、家計部門は今までのようにお金を借りられなくなった。そうになると、米国の家計部門は生活水準を抑えて、消費を我慢することになる。この状況は、簡単には解消されないだろう。むしろ、米国に頼る経

済の仕組みが破綻したと考えるべきだ。

だからこそ、われわれは次の経済の仕組みを考えねばならない。次の世界経済のけん引候補を探すとすれば、その第一候補は、中国やインド、ベトナムなどの東アジア諸国だろう。これらの国々はいずれも大きな人口を抱えている。その上、すでにいくつかの国は工業化の初期段階に入っており、資本の蓄積も進んでいる。財政出動などによって有効需要が創出されれば、経済全体が好回転する可能性がある。

特に、大きな人口と国内格差問題を抱える中国は、8%程度の成長を維持しないと、都市部に流入する新規労働者を吸収することが難しい。すでに中国政府は4兆元に上る景気対策を発表しているが、必要があれば今後も積極的な経済対策を打つはずだ。中国経済が上向けば、近隣諸国にも好影響が及ぶ。それが現実味を帯びてくると、米国の重要性は徐々に低下して、東アジア諸国の存在感が増すだろう。そのときは、再びわが国にも経済回復のチャンスが回ってくる。今はそれを期待したい。

充実した設備と細かいサービス～大型印刷機ラインナップ

- チラシ・パンフレット印刷
- オンデマンド印刷
データ入稿～印刷～製本
- NEWショッピング（販促媒体）
毎月第3日曜日発行（新聞折込）
- ぜひご覧ください！

株式会社 集賛舎

館山本社・館山工場
館山市山本226 〒294-0014
電話0470-22-2277 FAX0470-23-2278

千葉支社（経営本部）
千葉市中央区生実町2498-8 〒260-0813
電話043-300-8661 FAX043-300-8665

東京オフィス
東京都港区元麻布3-10-8 〒106-0046
電話03-5414-6567 FAX03-5414-6568

天保年間創業・通産大臣賞受賞・全国伝統的工芸品
千葉県指定伝統的工芸品（小糸の煙火）

(有) 福山花火工場

代表取締役 福山 一郎

千葉県君津市外箕輪 4丁目10番20号
☎0439 (55) 7033

小規模事業者経営改善資金融資制度

(マル経資金)の借入限度額が大幅に拡充!

「確実な事業経営に、手続き簡単な「マル経」を活用しましょう!」

マル経(小規模事業者経営改善資金融資制度)とは、小規模事業者の経営改善を促進し、経営の健全化を図るために作られた国の融資制度です。担保も保証人も不要で、金利も非常にお得な水準に設定されていますので、毎年多くの事業所の皆様にお申込をいただいております。必要な資金を、商工会議所の推薦で、(株)日本政策金融公庫から融資を受けられる制度です。資金調達・資金繰りをお考えの際には「マル経融資」をご検討ください。

ただし、「マル経融資」制度をお申込いただくには、商工会議所による6ヶ月以上の経営指導が必要となりますので、早めの対応・ご相談をお願いいたします。

借入限度額

1, 500万円

※平成21年 4月15日から拡充されました。

資金使途

- ◆ 運転資金および設備資金
- ◆ 運転資金：仕入・買掛・手形決済資金、給与・ボーナスの支払、諸経費の支払等
- ◆ 設備資金：工場・店舗改装資金、車両購入、機械・設備・仕器の購入等

利用条件

- ◆ 次の条件をすべて満たしている方がお申込をいただけます。
- ◆ 従業員(家族従業員・パートタイマー・法人の役員を除きます)が商業・サービス業では5名以下、製造業では20名以下の小規模事業者
- ◆ 館山商工会議所の経営指導

を6ヶ月以前から受けている方

◆ 納期の到来している所得税(法人税)・事業税・住民税を完納している方

◆ (株)日本政策金融公庫の非融資対象業種ではないこと

融資期間

◆ 運転資金7年以内・設備資金10年以内
※据置期間は運転資金で1年以内、設備資金で2年以内

お申込方法

お申込の際には、次の書類が必要ですが、ご不明な点は事前にご相談ください。また、これ以外にも書類をご提出いただく場合があります。◆ 法人企業の方 税務署に提出した税務申告書(控) 2年分(決算書・確定申告書)、

法人の登記簿謄本、法人税・事業税・県市民税の領収証書または納税証明書、見積書

または契約書(設備資金の場合)、借入金返済表(借入がある場合)、試算表(決算後6ヶ月以上経過している場合)、法人代表者印

◆ 個人企業の方 税務署に提出した税務申告書(控) 2年分(決算書・確定申告書)、所得税・事業税・県市民税の領収証書または納税証明書、見積書または契約書(設備資金の場合)、借入金返済表(借入がある場合)、

試算表(決算後6ヶ月以上経過している場合)、個人実印 ※ 法人企業・個人企業とも、土地・建物等不動産を所有されている方は、調査時に不動産の登記簿謄本が必要となります。

その他

マル経の借入には担保は必要ありません。保証人も保証協会の保証も必要ありません。金利は変動することがあります。

す。(2. 10%、平成21年4月10日現在) ※ご不明な点は、当所中小企業相談所(TEL22-8330)まで、お気軽にお問い合わせ下さい。

おめでとうございます

木村守夫氏が県科学技術功労者として表彰

4月17日(金) 県庁知事執務室において、平成21年度千葉県科学技術功労者表彰式が執り行なわれ、当所の元常議員、木村守夫氏(株)木村製作所 取締役会長)が、表彰の栄に浴された。

この表彰は、科学技術の振興に寄与し、科学技術の進歩、産業の発展、文化の向上、その他県民の福祉の増進に貢献した者を科学技術功労者として表彰するもので、本年度は千葉県内で2名が対象者となった。木村氏は、金属加工に50年以上携わり、創意工夫により独自の加工技術を生み出した他、当所機械工業部会はもとより、館山地区工業経営研究会や南総鉄工業協



森田知事より表彰を受けた木村守夫氏

同組合の設立等にも尽力された。また、当地域の金属加工業の発展・振興にも多大な功績を有し、これらが評価され、今回の表彰となった。まことにおめでとうございます。

**LOBO
3月結果**

**売上D Iが12カ月連続悪化で最悪値に
一層厳しさを増す雇用情勢**

商工会議所LOBO（早期景気観測）調査の3月結果によると、全産業合計の業況DIは、マイナス72.8となった。これは、平成元年の調査開始以来、最も悪化した前月とほぼ同じ水準となる。

産業別では、小売が調査を始めて依頼最悪の数字（マイナス75.5）を記録したが、他の4業種（建設、製造、卸売、サービス）は、わずかにマイナス幅が縮小した。

他方、売上面では、全産業合計DIが12カ月連続で悪化。マイナス幅が前月から0.8ポイント拡大して、これまででも最も悪い値となるマイナス68.5となった。これに対し、採算、資金繰り、仕入単価、従業員は、前月からほぼ横ばい。

こうした状況の中、各地からは、受注の大幅な落ち込み、消費マインドの冷え込みによる売上の減少、厳しい雇用情勢などを訴える声が依然多くなっている。各業界から寄せられた特徴的なコメントは以下のとおり。

資金繰りが悪化。人員削減を実施する事業所も発生する見込み。「設備投資と住宅着工戸数の減少により、売上の低迷が顕著」（一般工事業、少ない受注も採算の合わないものが多く、収益確保は厳しい状況）（管工事業）

【製造業】「これまで以上に業況は厳しく、週休3日だった事業所が週休4日、5日と稼働日数がさらに減少」（鉄素形材製造業）「減少が続く受注を確保するための値下げ競争が厳しく、採算が悪化」（暖房装置・配管製造業）「売上が前期比50%近く減少している企業が多く、一時的な受注はあるが、収益確保には繋がらない」（金属加工機械製造業）

【卸売業】「例年であれば年度末で売上の増加が見込めるところだが、今年は官公庁や企業の引き締めにより売上が減少」（各種商品卸売業）「消費の低迷が顕著で、果物など贅沢品の売上が悪化」（農畜産水産物卸売業）、「2、3月は電話も全くないほど厳しい状況」（建築材料卸売業）

【小売業】「消費者の低価格・節約志向により、収益が悪化」（百貨店）、「特に飲食サービス（百貨店）の売上が不調」、「近隣の大型店の撤退により人通りが減少し、売上也悪化」（商店街）

【サービス業】「歓迎迎会の予約も非常に少なく厳しい状況」（食堂・レストラン）、「景気の悪化に伴い来客数・売上が減少し、閉店する店舗も発生」（一般飲食店）、「各企業とも業績悪化のため、トラック輸送が大幅に減少」（その他のサービス業）などのコメントが寄せられている。

さらに、「生産量は前年同月比で約4割減少。雇用調整助成金を受けながら、一時休業は当分継続する見込み」（耐火物製造業）など、雇用をめぐる環境は一層過酷になっている。ただ一方で、「パート・アルバイトの応募が増加し、質が向上した」（百貨店）との声もある。

向こう3カ月（4～6月）の先行き見通しは、全産業合計の業況DI（3月比ベース）がマイナス64.0となっており、これは、昨年同時期の先行き見通し（マイナス43.1）に比べ、20ポイント以上悪化している。

青年部の窓

4月21日（火）館山商工会議所2階大ホールにて、青年部4月定期総会を開催いたしました。

高橋会頭をはじめ、金丸市長、秋山県議など多数の来賓のみなさま、諸先輩方の出席を賜り、部員38名の出席のもと、提出された議案すべて満場一致で可決したことを報告いたします。

今年度のスローガン「PRIDE」館山YEGの誇りを胸に「」を合言葉に、佐藤広之新会長の力強い挨拶は本年度充実した年度にする決意を新たにしました。

青年部員一丸となって本年度の事業をより良くする為に邁進し、行政や地域の方々と連携をとり、末永く継続できる事業を構築しましょう。

今年度は何かと仕事外の所用が増えますが、部員皆さんの協力あつてこそですので、どうぞよろしくお願い致します。

総務親睦委員長 佐野和生



会議所窓口相談



商工相談日
金融相談日

毎週水曜日

毎月第3金曜日
・日本政策金融公庫（10時～12時）

（電話相談随時
お気軽にご連絡下さい）

法律・税務・商工相談

- 法律 千葉県産業振興センター
- 税務 葛西 博 先生
仲村 榮 先生
渡辺 重太郎 先生



ご相談のときは事前にご連絡下さい。

保険の世界ブランド「AXA」

世界で培った最大級の信頼

AXAは1817年にフランスで生まれ、
世界55の国と地域のお客さまから信頼をいただいている
世界最大級の保険・金融グループです。

総売上 約 **14兆8,221** 億円 (約936億ユーロ)

運用資産総額 約 **209兆5,716** 億円 (約1兆2,810億ユーロ)

純利益 約 **8,969** 億円 (約56億ユーロ)

* 数値は2007年AXAグループ実績
換算レート 総売上および純利益:1ユーロ=158.3円(2007年平均)
運用資産総額:1ユーロ=163.6円(2007年12月末)



日本で育んできた知識とノウハウ

アクサ生命の前身のひとつである

日本団体生命は1934年創業。

日本で最初の団体生命保険専門会社としての
知識とノウハウを全国各地の商工会議所を通じて
今日もみなさまのもとへご提供しています。

「共済制度」の引き受け商工会議所数^{※1}

513/516

サポート商工会議所会員企業数^{※1}

141万会員

医療保険の保有契約件数^{※2}

約 **225**万件

※1:2009年1月時点 ※2:2007年アクサ生命実績



アクサ生命保険株式会社

redefining / standards

千葉支社木更津営業所

〒292-0838 木更津市潮浜1-17-59 TEL0438-37-9954

www.axa.co.jp/life/